# 日本インターベンショナルラジオロジー学会 専門医更新申請書

2024年 月 日

# 日本IVR学会 理事長 殿

このたび日本 IVR 学会専門医更新単位取得制度に規定する日本 IVR 学会専門医の更新を受けたく、申請いたします。

	Т						
会員番号		専門医認定	番号				
申請者氏名	印		年	月	日生	(	歳)
勤務先・所属							
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□							
TEL:	FAX:						
e-mail:							
自宅住所							
TEL:	FAX:						
e-mail:							
T	7						
認定証書送付先・勤務先							
(該当するものに○印) ・自 宅							
事務局記入欄(記入しないでくださ	(N)						
五八日 五大字本似书71日	総合単位		更新可				専門医更新年月
受付日 更新審査料払込日			認定獲				

# 日本 IVR 学会専門医更新申請に関する単位取得証明書

## 1. 日本 IVR 学会 総会への出席状況

(認定単位数:各20単位)

総 年 度	第 53 回 (2024 年)	第 52 回 (2023 年)	第 51 回 (2022 年)	第 50 回 (2021 年)	第 49 回 (2020 年)	合計単位数	
学会出席						(a) 計	単位

注 1):該当する個所に〇印を付し、出席証明書(原本)を添付すること。 (必須:20単位以上,上限なし)

注 2): 日本 IVR 学会総会への出席は 1 回以上とする(必須)。

2. 関連研究会(旧地方会)への出席状況

(認定単位数:各10単位)

対象期間: 2019年9月1日~2024年8月31日

ただし、初回更新の方の有効期間は 2019 年 12 月 1 日~2024 年 8 月 31 日

関連研究会(旧地方会)名	開催年度 第 回	開催地	単位数
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			
6.			
7.			
8.			
9.			
10.			

注:	出席証明書()	原本)	を添付すること。	(b)	計	単位

(a)+(b)= 合計\_\_\_\_ 単位※

※上記 1. 総会 ならびに 2. 関連研究会(旧地方会)への参加を合わせて必ず 40 単位以上取得すること。

## 3. 国際学会への出席状況

対象期間: 2019年9月1日~2024年8月31日

ただし、初回更新の方の有効期間は 2019 年 12 月 1 日~2024 年 8 月 31 日

(認定単位数:各10単位)

国際学会	開催年度 第 回	開 催 地	単位数
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			

注:	出席証明書あるし	いはそれに準ずるもの	(例:ネームカー	ド)	の原本を添付する	っこと。
----	----------	------------	----------	----	----------	------

国際学会 計 単位 (上限なし)

## 4. その他の学術集会出席状況

対象期間: 2019年9月1日~2024年8月31日

ただし、初回更新の方の有効期間は 2019 年 12 月 1 日~2024 年 8 月 31 日

(単位数については別表参照)

学会, 研究会	開催年度 第 回	開催地	単位数
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			

注:出席証明書あるいはそれに準ずるもの(例:ネームカード)の原本を添付すること。

その他の学術集会	計	単位
	(	<b>⊢ R日 ナ</b> > 1

#### 5. IVR に関する論文発表 (業績目録)

対象期間: 2019年9月1日~2024年8月31日

ただし、初回更新の方の有効期間は 2019 年 12 月 1 日~2024 年 8 月 31 日

	題	名	(筆頭共著の別)	雑 誌 名	巻:頁~頁 (年)	単位数
1.			(第一・第二以降)			
2.			(第一•第二以降)			
3.			(第一·第二以降)			
4.			(第一•第二以降)			

注 1): 学術雑誌に掲載された IVR に関する論文に限る。(論文発表による申請単位の上限は 20 単位までとする)

第一著者 10 単位, 第二著者以降 5 単位とする。原著論文, 症例報告, 総説は問わない。

注2):論文名及び著者名が記されているページのコピーを添付すること。

論文単位数 計<u></u>単位 (上限 20 単位)

#### 6. 日本 IVR 学会総会・発表に関して

(筆頭発表者5単位, 第二以降3単位, 但し上限20単位までとする)

	演題名	筆頭・第二以降(○印)
第 49 回 (2020 年)		筆頭・第二以降
第 50 回 (2021 年)		筆頭・第二以降
第 51 回 (2022 年)		筆頭・第二以降
第 52 回 (2023 年)		筆頭・第二以降
第 53 回 (2024 年)		筆頭・第二以降

注 1):総会抄録集の表紙ならびに発表者の名前が確認できるページ(プログラム部分/抄録部分など)のコピーを添付すること。

注2):パネリスト,ディスカッサー,コメンテーターも可とする。

発表単位数 計<u></u>単位 (上限 20 単位)

## 7. IVR 臨床症例 (3 例を1 単位とする。但し上限は 40 単位までとする)

下記見本をご参照の上,ホームページからフォーマットをエクセルで出力し A4 サイズで印刷,添付してください。なお,アミカケ部分の患者データは,委員会の要望に応じていつでもデータを提出できること。

対象期間: 2019 年 9 月 1 日~2024 年 8 月 31 日 ただし、初回更新の方の有効期間は <u>2019 年 12 月 1 日</u>~2024 年 8 月 31 日

	申請者氏名			所原	禹										
No	₩⊅	施設名 IVR 施行日( 西暦)		弘夕 IVD 旅行日( 西豚				患	者			診断名	IVR の種類	術者	第一 助手
INO	旭权石			患者 ID	イニシ	ヤル	生年月日 (西暦)	年齢	性別						
	○○医大	2019年	9月1日						M	HCC	TAE	0			

IVR 専門医更新には、上記 1 ~ 7 の合計単位数 100 単位以上が必要です。